まちのたから発見

全国ベスト16!!
日野中学校男子バスケットボール部

今回は、8月に新潟県で開催された「全国中学校バスケットボール大会」で、ベスト16に輝いた日野中学校男子バスケットボール部の皆さんにお話を伺いました。6月号に掲載した「まちのたから発見」の取材時（4月末）から、全国大会出場に至るまでの思いをお話しいただきました。

全国大会へ出場するまで

4月の取材時に〝滋賀県冬季強化練習会1位〟の次の目標は「県でベスト4より上に居続けること」と話し、〝春の県大会3位・夏の県大会1位〟と有言実行されています。その後も練習を重ねられ、8月上旬の近畿大会では準優勝に輝き、全国大会への出場が決まりました。

全国大会への出場

日本全国の各ブロックを勝ち進んだ日野中学校を含む24チームが出場した全国大会は、県大会や近畿大会とはまったく違う雰囲気の会場だったそうです。

3年生の小﨑（おざき）さんと古川（ふるかわ）さんは、「ほかの大会よりも観客も多く、応援の声量も会場全体に響き渡り、熱気を感じた。緊張もしたが、部員たちの力になった」と話されました。

また、全国大会へ出場した経験により、バスケだけでなく、話す力や、まとめる力を学ぶ機会にもなり、部員同士の絆（きずな）がさらに深まったそうです。

支えてくれた皆さんに感謝

当時キャプテンの小﨑さんは、「家族や町民の皆さんの応援のおかげで、近畿を越えて全国へ行くことができました。ありがとうございました」と話されました。また、「顧問の水原（みずはら）先生のおかげで、楽しく部活ができた。さらに、的確な指導をしていただいた」と感謝を述べられました。

新キャプテンの小西（こにし）さんは、「3年生は、みんなが仲良く、仲間同士意見をぶつけあいながら、コート内でもコミュニケーションが取れているチーム」だと話されていました。

今後もみなさんの活躍を期待しています。

3年生　小﨑太陽（おざきたいよう）さん（写真右）
古川竜也（ふるかわたつや）さん（写真左）

2年生　小西寿暢（こにしじゅのん）さん

子ども・若者の健やかな育成をめざして
街頭啓発活動を実施します

日野町青少年育成町民会議では、青少年が心豊かに、明るく健やかに成長することを目的として、「あいさつ・声かけ運動」を中心に活動しています。

11月15日（金）17時～18時ごろにフレンドマート日野店内において啓発コーナーを設置するとともに、関係団体や日野高校の生徒と同店出入口付近で啓発グッズを配布し、街頭啓発活動を実施します。

11月は「滋賀県子ども・若者育成支援推進強調月間」です。地域住民の皆さんとともに、青少年の健全な育成に取り組んでいきますので、引き続きご協力をお願いします。

（7月の「青少年の非行・被害防止滋賀県強調月間」における啓発コーナー、街頭啓発の様子）

◆問い合わせ先
日野町青少年育成町民会議　事務局
（生涯学習課内）
☎0748-52-6566

寄付・寄贈のお礼

木製品の作成や修繕をしていただきました

滋賀県建築組合日野支部青年部（山添真司青年部長）の皆さんに、毎年ボランティアで小学校や幼稚園等に木製品の作成や修繕をしていただいています。

今年は平均台（踏み台）を作成し、第二わらべ保育園に寄贈いただきました。園ではさっそく運動会で使用していきたいと話されていました。

また、西大路小学校の劣化して板が外れていた百葉箱の修繕もしていただき、「理科の授業でさっそく使わせてもらいます」と教頭先生も感謝されていました。

大変暑い日に作業をしていただき、滋賀県建築組合日野支部青年部の皆さん、本当にありがとうございました。大切に使わせていただきます。

教育振興のため寄付いただきました

9月20日（金）、蒲生ゴルフ倶楽部（中西由喜支配人）様から、これからの未来を担う子どもの教育振興に貢献したいとの思いから、104,200円を寄付いただきました。

これは、8月25日（日）に蒲生ゴルフ倶楽部で開催された「第22回ふれあい・支えあうチャリティコンペ」の参加者から寄せられたものです。

大切に活用させていただきます。

ありがとうございました。

林業功績者表彰を受賞

西村聡さん（猫田）が、滋賀県林業協会から長年にわたり地域の林業振興に寄与し、その功績が顕著であったとして林業功績者表彰を受賞されました。

西村さんは、平成元年から35年間綿向生産森林組合において林道の開設事業や間伐などの造林事業に携わられ、平成13年以降は同組合の参事として、森林整備や基盤整備の推進、新事務所の建築、企業とのパートナー協定による森林の整備など、組合の運営および所有林の管理に尽力されました。

こうした長きにわたる地域森林の活用や保全、びわ湖の水源林の重要性の発信等に対する功績が認められ、今回の受賞となりました。

おめでとうございます。

新特産品「わたむきねぎ」公募で愛称決定

4月に設立されたJAグリーン近江白ねぎ生産部会と、JAグリーン近江、日野町は、新たな特産品創出をめざして白ねぎの愛称を募集し、総数25点の応募がありました。愛称は、9月9日（月）、JA日野東支店で開催された白ねぎ生産部会の会議で検討を重ね、奥村薫（おくむらかおる）さん（鳥居平）応募の「わたむきねぎ」が採用され、愛称が決定しました。

今後、部会は新たな名称「わたむきねぎ生産部会」として活動されることとなります。

多数のご応募、ありがとうございました。

名称を検討する生産者

◆問い合わせ先　農林課　農政担当　☎0748-52-6563